

2018 年度 2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日

事業報告書

特定非営利活動法人 NPO サポートセンター



1. 情報発信・啓発

1.1 NNネット(「社会的責任向上のための NPO/NGO ネットワーク」)

NPO/NGO の社会的責任(SR)向上を目的に、幹事団体として活動に参画した。主に「普及・啓発事業」、「情報を担当し、ISO26000 の普及活動や SR 関連の国内外の動向について報告・共有を行うとともに、特にマルチステークホルダープロセス(MSP)等の手法も活用しながら、国内における NPO/NGO の SR の取り組みを広げることに取り組んだ。

■SRフォーラム2018

キーワード:持続可能な開発目標(SDGs)、ビジネスと人権、NPO/NGOのSR、オリンピック・パラリンピックと責任ある調達

日 時:2018年5月22日(火) 18:00～20:00

参加者:約30名

登壇者:

日比野佑亮氏(東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 総務局 持続可能性部 持続可能性事業課長)

坂本有希氏(持続可能なスポーツイベントを実現するNGO/NPOネットワーク[SUSPON]事務局長)



■連続SRセミナー2018

SRの個別テーマについて、以下の連続セミナーを開催した。

- ・第1回「メガスポーツイベントの持続可能性＋責任ある調達」(2018年11月20日)
- ・第2回「マルチステークホルダー交流会 in SDGsフォーラム」(2019年2月27日)
- ・第3回「非営利セクターのガバナンスを考える」(2019年3月19日)

1.2 NSR(NPO への社会責任)取り組み推進プロジェクト(NSR研究会)

IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]およびダイバーシティ研究所が主催する、同研究会に職員が参画。隔月の勉強会および参加団体の取組みに対するピアレビューを実施した。

また、IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]が中心となり、2017年度に実施した、39団体と、その団体などで働く71人のスタッフに「NPO/NGOにおけるスタッフの働き方の多様性に対応した組織マネジメント」に関する調査(略称:NPO/NGOの働き方の多様性対応調査)結果の報告会や勉強会を開催した。

1.3 社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ(SIMI)

日本における社会的インパクト評価の普及啓発を目的とした、ネットワーク組織「社会的インパクト評価イニシアチブ」に、運営団体として参画。全体会合等に参加し、ロードマップの実行等に関わった。

1.4 寄付月間 2018 -Giving December-

寄付が人々の幸せを生み出す社会をつくるために、NPO、大学、企業、行政などで寄付に係る主な関係者が幅広く集い、12月1日から31日の間に行う全国的なキャンペーン。NPOサポートセンターは、賛同パートナーとして参画した。

1.5 民間NPO支援センター・将来を展望する会(CEO会議)

全国の民間支援センターのCEOが集まる、同会議(事務局:日本NPOセンター)に事務局長が参画した。

◆第33回 :2018年7月26日、27日

主な協議事項:休眠預金への対応について、災害時のNPO支援センターの役割について

◆第34回 :2019年2月14日、15日

主な協議事項:NPO法20周年とこれからのNPO支援、成果連動型民間委託契約方式について

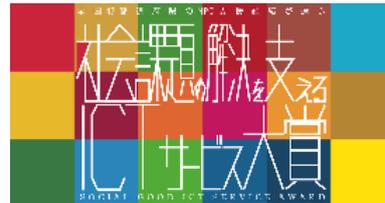
1.6 NPOのためのICT支援者ネットワーク

NPO等の組織がICT活用を通じて、業務効率化および成果の拡大を実現することをサポートする全国の支援者のネットワーク(事務局:日本NPOセンター)に、参画。

「ICT利活用ガイドラインを用いた普及・啓発」、「NPOとIT企業のダイアログ」などを実施した。

1.7 第2回「社会課題の解決を支えるICTサービス大賞」

NPO等が取り組む社会課題解決のための事業や活動を支えるICTサービスの表彰を行うことにより、社会課題の解決を支えるICTサービスの健全な発展と成長を目指し、第2回「社会課題の解決を支えるICTサービス大賞」を実行委員会と共催にて開催した。



▼応募件数:11 サービス

▼受賞結果

《大賞》

スマートサプライ(一般社団法人 Smart Survival Project)

《NPO 運営部門》

・部門賞

チーム応援ライセンス(サイボウズ株式会社)

・特別賞

congrant(リタワークス株式会社)

・アイデア賞

NPO 支援サイト「モノキフ」運営事業(一般社団法人ウルノス)



《災害支援・緊急救援部門》

・部門賞

スマートサプライ(一般社団法人 Smart Survival Project)

・特別賞

Peatix(Peatix Japan 株式会社)

LINE WORKS(ワークスモバイルジャパン株式会社)



《社会課題解決部門》

該当なし

1.8 ソーシャルセクター「合同人事部」構想

GRASS(持続可能なNPOスタッフのための相互扶助の会)と連携し、ソーシャルセクター特有の人事労務課題に対して、主に各団体の経営層や人事マネージャーなどを対象とした実践的な学習の場および実践機会を提供する。また、共通的な知見を蓄積することで、継続的なソーシャルセクターの人材育成のプラットフォーム構築を目指し、事業を企画した。来年度より試験的にプログラムの提供を開始する。

1.9 全国 NPO 事務支援カンファレンス

社会課題解決に取り組む NPO 等が、多様なステークホルダーと連携し成果を生み出す上で、組織基盤を形成する事務能力の重要性が一層高まっていることに注目し、全国の支援組織と連携した事務支援のネットワーク(事務局:岡山 NPO センター)の構築に参画した。

主な事業は、「NPO 法人事務力検定」、「事務力セミナー」、「事務支援カンファレンス」の開催。

1.10 外部メディア寄稿・取材対応

■2018年5月23日放送

NHK 視点・論点「NPO 法 20 年 その意義と未来は」

【協働ステーション中央事業】

■2018年7月12日掲載

海さくら「海岸でゴミ拾い」NPO法人がイベント開催へ(十思カフェ)

■2018年11月3日掲載

しんぶん赤旗『人権』問えるの？女性記者がセクハラ告発(十思カフェ)

1.11 WEB サイト、SNS の運用

Webサイト、facebook、Twitter 等を運用し、組織および事業内容、セミナーやイベントなどの活動情報を配信した。



1.12 その他

◆「2018年度版：NPO支援サービスの業界マップ」の作成

主に首都圏を中心とした、NPO団体の支援サービスを整理したマップを作成し、全リンク付きPDF版を公開した。2017年版から、NPO向けのサービスが50サービス以上増加し、27分類、210サービスを掲載。

NPO向けサービス提供事業者マップ 2018年9月

■ 資金調達 ■ 広報・PR ■ 総務・会計 ■ 組織・人材 ■ 事業戦略・管理

(c) NPOサポートセンター, CC BY-SA 3.0

2. 基盤強化事業

2.1 支援者管理データベース（セールスフォース）普及事業

NPOの活動を支える「会員」「寄付者」「イベント等の参加者」「事業管理」などの支援者管理機能を提供する支援者管理データベース(Salesforce)の普及事業に取り組んだ。支援者管理データベースが、NPOに普及することで、「データに基づいた戦略的な事業展開」、「支援者との柔軟なコミュニケーション」、「効率的な業務運営」の実現を目指した。

(1) Salesforceの利用団体の拡大

Salesforceの利用団体を増やすために、セミナーの開催、情報発信の強化などに取り組み、国内の導入累計団体数が約1,200団体となった。また、首都圏だけではなく全国各地への普及がすすんだ。

【継続的な研修の開催(12回開催)】

東京を中心に、全国各地で研修(スタッフ向けトレーニングプログラム)を開催し、のべ150名以上が受講した。新規導入団体のスタッフだけではなく、導入済み団体の新任スタッフなどの受講も得られた。

●1DAY速習コース(初級編)

内容:会員・寄付管理、イベント参加者管理、カスタマイズ基礎

●1DAY速習コース(中級編)

内容:レポート活用、管理者基礎、カスタムオブジェクト入門

【首都圏以外の地域での普及活動】

各地域のNPO支援センターと連携し、群馬、石巻、名古屋、大阪の4カ所で研修を実施。のべ約50名が参加した。

(2) 個別導入・活用支援の実施

Salesforceを活用したNPO団体向け支援サービスを実施・展開した。

【導入・運用サポートサービスの提供】

ハンズオン形式による、Salesforce導入・運用のサポートサービスを提供。

ファンドレイジング戦略の策定、データベース導入、運用の定着化支援など、団体のニーズに応じて柔軟な個別支援を実施した。国際協力、環境、福祉、教育、就労支援、文化芸術団体など約20団体の支援をおこなった。

▼支援例

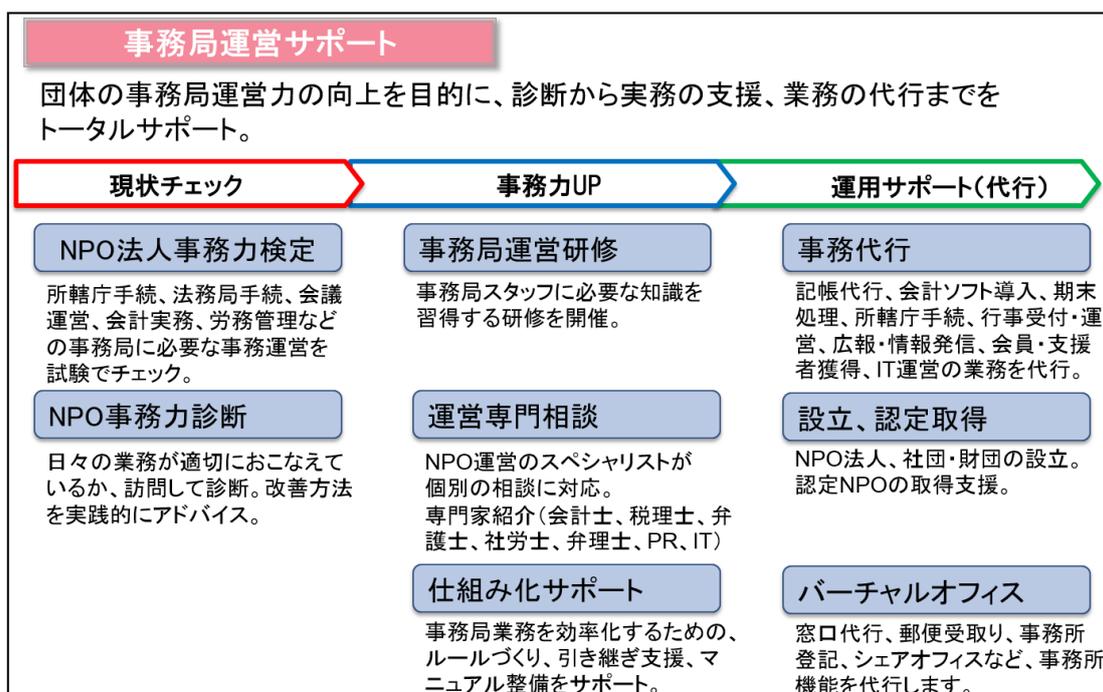
- ・教育団体の、「ボランティア採用管理」、「ボランティア活動管理」、「寄付者管理」
- ・福祉団体の、「施設利用者管理」、「面談履歴管理」、「個別支援実績管理」
- ・文化芸術団体の、「公演管理」、「チケット販売管理」、「営業管理」、「寄付者管理」
- ・まちづくり団体の、「企画管理」、「誘致管理」、「地域資源管理」
- ・環境団体の、「会員管理」、「寄付者管理」、「セミナー参加者管理」 など

【パートナー団体との連携強化】

パートナー団体の連携を強化することで、NPO向けパッケージの開発・普及、システム開発を伴う個別支援、首都圏以外でのサポート体制強化などに取り組んだ。

2.2 事務局運営サポート事業

NPO等(社会課題に取り組む組織)に対し、事務局運営を効率化、安定化させ、持続可能な組織となるためのバックオフィスサポートサービス(B-SAPO)を提供した。



(1) NPO 法人事務力検定

経理、登記、労務、所轄庁手続きなど NPO 法人に必要な事務手続きについて、その理解度をチェックする「NPO 法人事務力検定」を岡山 NPO センターと連携し開催した。また、検定試験にあわせて、事務局運営に関する研修を開催した。

(2) NPO 法人会計力検定

NPO 法人会計担当者の実務に関する知識やスキルを客観的に評価し、個々の会計担当者の力量を向上させることを目的とした検定。一般社団法人 NPO 会計力検定協会が主催する「NPO 法人会計力検定」に共催し、東京開催を実施した。

(3) 個別支援

組織の現状、体制、課題等のヒアリングや診断を実施した上で、非営利組織向けのデータ管理ソフトやクラウド会計など、バックオフィスを効率化するツールも活用しながら、最適なサポートを提供した。主な支援テーマは、「会計および総務」、「支援者管理(データベース運用など)」、「ITサポート」などで、約 20 団体の支援を実施した。

《サービス利用者の声》

【事務サポート導入】

「限られた人数の職員で業務を行うことに難しさを感じることもありますが、外部に委託するとなると不安もありました。しかしこちらのサポートサービスでは依頼前から綿密に委託内容の打合わせをできたのでこれなら安心と思えました。今では、当団体では欠かすことができない業務を相談しながら確実かつ臨機応変に対応してもらっています。1年近くお世話になっていますが、もっと早く利用を始めたかったと思うほどです。」



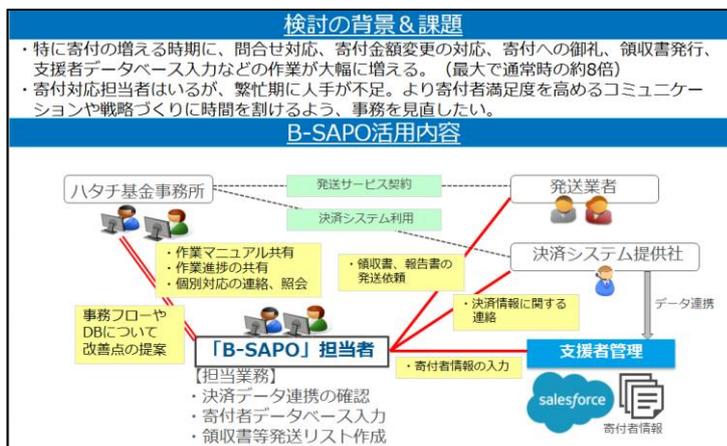
(NPO法人ハンガー・フリー・ワールド
理事・事務局長 渡邊清孝さん)

【データベースの管理運用サポート導入】

「基金の事務業務をお願いしています。繁忙がある業務のため繁忙期は人手の確保が大変でしたが、このサービスのおかげでそういった心配がなくなりました。データベース運営から経理関係まで幅広くお願いでき、業務の進め方についてご提案やアドバイスもいただけて、大変助かっています。職員は企画など、よりクリエイティブな業務に時間を割くことで事業をドライブさせていけるように、これからも一緒に取り組んでいただければありがたいです。」



(公益社団法人 八幡基金
事務局 菊地麻子さん)



3. 人材育成・NPO 支援事業

3.1 Good Business Studio

昨年度より開講した、社会課題の解決をめざす事業に取り組む、人と組織を対象とした研修プログラム「Good Business Studio」。NPO や企業、行政が取り組む社会的な事業の”困りごと”を解決して事業を前進させ、成果につなげる少人数のゼミプログラムを特徴とする。今年度は年間で 25 のプログラムを開催した。



■実施概要（講座/ゼミ）

< Good Business Studio2018 >

開催期間:2018 年 5 月～2019 年 3 月

講座数 :25 (うち講座 7、ゼミ 18) 参加者数(のべ):310 人

会場 :主に NPO サポートセンター田町オフィスにて開催



■講座/ゼミ内容

< Good Business Studio2018 >

講座	プレゼンテーションがすぐに良くなるセミナー(共催:一般社団法人日本 PMO 協会)
	事務作業時間ゼロを目指す!プログラミング知識不要で業務自動化を実現する方法(共催:株式会社カルミナ)
	地域に根ざす事業を Web サイト発信で大幅業績 UP させた講師がノウハウを全公開!小さな組織が成果を出すサイト発信法とは(共催:株式会社カルミナ)
	伝える、選ばれるための言葉をみがくキャッチコピー入門
	NPO 法人の手続き・事務を 1 日で学ぶ「NPO 法人事務力」セミナー(検定試験あり)
	会計実務が身につく NPO 法人のための「NPO 会計実務セミナー」
	社会的責任とチームの情熱に応える「ファンドレイジングの法務と倫理(基礎)」

ゼミ	国際協力 NGO の仕事・働き方の接点をつくる「ソーシャルキャリアのはじめ方ゼミ」
	OJT だけでは身に付かない！戦力を育てる「NPO 新任スタッフ研修」
	普段の会議が劇的に変わる！「ファシリテーションを支える会議の技術」
	小さな組織の「SNS 情報発信チームづくり」プログラム
	採用基準・広報計画・面接コミュニケーションが変わる「即戦力スタッフ採用ゼミ」
	活動の成果を測る、サービス改善を図るための「アンケート / ヒアリング実践プログラム」
	事業成功に欠かせない知識と技術「プロジェクト・マネジメント実践」
	戦略・施策を練り直す「デジタル・ファンドレイジング 実践プログラム」
	情報到達力と行動促進力を高める「メールマーケティング・メルマガ戦略ゼミ」
	新規支援者獲得に挑戦「対面型ファンドレイジング」実践ゼミ
	意義を問い直し、成長させる「ソーシャルな事業のための基本戦略づくり」ゼミ
	地元で愛される事業・活動になる「企業への営業力トレーニングゼミ」
	ストーリーが浮かぶ広報コンテンツをつくる「グラフィックレコーディングゼミ」
	CRM × ファンドレイジングを徹底解説！～支援者管理(DRM: Donor Relationship Management) の考え方の基礎～
	NPO 副責任者向け研修
	現場から政治、行政を動かす施策を考える「政策提言アプローチの事業戦略ゼミ」
教育 NPO の仕事・働き方との接点をつくる「ソーシャルキャリアのはじめ方ゼミ」	
厳しいルールに対応し、月 1 万ドルを成果につなげる運用ノウハウ！「Google Ad Grants 目標達成ゼミ」	

3.2 現場みらい塾

「構想日本」が主催する、政策の検討や評価をテーマに、自治体の職員、議員、市民と一緒に議論し、学び合うゼミ形式のプログラム「現場みらい塾」に、開催協力した。



■実施概要

主催：構想日本 協力：NPO サポートセンター

開催期間：2019 年 2 月～2019 年 3 月（全 4 回）

参加者数：45 名（自治体職員 12 名、地方議員 4 名、企業 1 名）

会場：主に NPO サポートセンター田町オフィス及び協働ステーション中央にて開催

■講座内容

◆第1回◆

2月9日(土)10:00~18:00

講義:加藤秀樹〔構想日本 代表〕

実践:「自分の課題を見つめ直す」

講義:「事業シートから自分の仕事を見つめ直す」荒井英明〔厚木市 産業振興部長〕

◆第2回◆

2月23日(土)10:00~18:00

講義:矢田 明子〔NPO 法人おっちラボ副代表理事、Community Nurse Company 株式会社代表取締役〕

講義:「事業仕分けの本質と活用」荒井英明〔厚木市 産業振興部長〕

実践:「模擬事業仕分け1/手法を学ぶ」

◆第3回◆

①3月9日(土)10:00~18:00

講義:大西 健丞〔特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン 代表理事兼統括責任者〕

実践:「模擬事業仕分け2/チームで体験する」

実践:「事業シート・プレゼンテーション/発表から体得する」

②3月10日(日)10:00~16:00

講義:福嶋浩彦〔中央学院大学 教授・元消費者庁 長官・元我孫子市長〕

実践:締めくくりディスカッション

4. コーディネート事業

4.1 中央区「協働ステーション中央」事業 委託

2010年度以降中央区から委託を受け運営している。協働提案事業の実施に向けたコーディネートをはじめ、区内の社会貢献の推進、協働の普及促進を進める中間支援を行っている。

2018年度は、昨年度に引き続き協働ステーション中央の認知度向上及び新規顧客の開拓に努めつつ、「事業づくり」を一貫したテーマとした事業の企画運営を行った。

(1) 相談事業（実績）

		2015(H27)年度	2016(H28)年度	2017(H29)年度	2018(H30)年度
合 計		228 件	146 件	231 件	328 件
内 訳	設立準備	16 件	21 件	30 件	35 件
	資金調達	11 件	4 件	0 件	4 件
	運営・事業展開	62 件	101 件	63 件	91 件
	協働事業	61 件	40 件	37 件	25 件
	その他	54 件	62 件	101 件	173 件

(2) 人材育成事業

業 務	種 別	2016(H28)年度			2017(H29)年度			2018(H30)年度		
		回 数	参加 団体	参加 者数	回 数	参加 団体	参加 者数	回 数	参加 団体	参加 者数
人 材 育 成	入 門	1	17	21	2	20	55	1	26	33
	専 門	5	91	158	5	50	84	5	98	140
	協 働	3	11	15	3	18	42	3	44	63
	計	9	119	194	10	88	181	9	168	236
ネ ッ ト ワ ー ク	サ ロ ン	1	47	64	1	26	48	1	35	55
	見本市	1	14	107	1	33	210	1	36	218
合 計		11	180	365	12	147	439	11	239	509

■入門講座

【タイトル】 ソーシャル起業の始め方～地域コミュニティで必要とされるビジネスプランをつくる～

【日時】 2018年9月26日(水) 19:00～21:00

【講師】 治田友香(関内イノベーションイニシアチブ株式会社)

【参加】 33名(26団体)

【内容】 ソーシャル起業のはじめ方／ビジネスプランの作り方／意見交換

■専門講座

《1クール目》

【タイトル】 スタートアップの壁を乗り越える 社会課題解決のマーケティング

【日時】 第1回:2019年10月9日(火)18:00～21:00

第2回:2019年10月23日(火)18:00～21:00

【講師】 加藤たけし(NPO法人SVP東京パートナー/(株)ループスコミュニケーションズ マーケティングコンサルタント)

【参加】 第1回:33名(23団体)／第2回:18名(23団体)

【内容】 第1回:マーケティング戦略の基本

第2回:WEBマーケティング実践

《2クール目》

【タイトル】 スタートアップ期に知っておきたい広報

【日時】 第1回:2019年11月1日(木)18:00~21:00

第2回:2019年11月8日(木)19:00~21:00

第3回:2019年11月22日(木)18:00~21:00

【講師】 第1回・2回目:谷 浩明(杉並区広報専門監・クリエイティブディレクター)

第3回:高瀬 桃子(Willing Hands On 代表)

【参加】 第1回:34名(19団体)、第2回:22名(14団体)、第3回:33名(19団体)

【内容】 第1回:広報とは何か-広報の『基本』を知る

第2回:ソーシャル事業の「広報戦略」入門

第3回:組織の「価値」が伝わる言葉の見つけ方

■協働講座

【タイトル】 コレクティブ・インパクト～社会課題をともに解決するプレイヤーの探し方

【日時】 第1回:2019年1月24日(木)18:00~21:00

第2回:2019年2月9日(土)13:00~17:00

第3回:2019年2月19日(火)18:00~21:00

【講師】 長浜 洋二氏(モジヨコンサルティング合同会社 代表)

【参加】 第1回:38名(27団体)、第2回:15名(9団体)、第3回:10名(8団体)

【内容】 第1回:コレクティブ・インパクトを学ぶ

第2回:解決策と座組みをデザインする

第3回:協働の土台となる関係性をつくる

(3) ネットワーク構築事業

■市民活動交流サロン

【タイトル】 場づくり交流会！～コミュニティをつくる、運営する人たちでノウハウを交換する～

【日時】 2019年1月24日(木)18:30~21:00

【講師】 藤本遼(尼崎 ENGAWA 化計画代表/場を編む人)

【参加】 55名(35団体)

【内容】 講義、ワークショップ&交流会

■見本市

【タイトル】 つながりマルシェ Vol.3～したい！が見つかる、活動あつめました～

【日時】 2019年2月23日(土)10:00~16:00

【参加】 218名(36団体)

【内容】 ブース・パネル出展/社会課題プレゼン

■十思カフェ

回	日時			タイトル	参加団体	参加者数
82	2018/4/26	木	18:30-20:30	日々の食事から考える～「いただきます」が当たり前じゃない世界のこと～	6	25
83	2018/5/22	火	19:00-21:00	がんサバイバーが挑む「がん教育」の取組み	8	49
84	2018/6/20	水	18:30-20:30	「生きづらい」は特別なことじゃない～今を生きる私たちに必要な“居場所”のあり方～	13	62
85	2018/7/20	金	18:30-20:30	海のゴミの8割はまちからやってくる～江の島の海にタツノオトシゴを取り戻したい～	8	21
86	2018/8/28	火	18:30-20:30	争いはなぜなくなるのか～紛争対立をときほぐすコミュニケーションを考える～	10	32
87	2018/9/20	木	18:30-20:30	繰り返されるセクハラ～何が変わればなくなるか～	18	34
88	2018/10/30	火	19:00-21:00	いかす、つなぐ、しかもドラマチックに～まちなかスペース活用で活動育てる新たな取組み～	16	26
89	2018/11/21	水	19:00-21:00	私たちのすぐ隣にある「貧困」～「お金」だけじゃない貧しさのはなし～	16	46
90	2018/12/18	火	19:00-21:00	買うことから始める社会貢献～女性がつくるクラフトで子どもの学びを支える仕組み～	6	16
91	2019/1/31	木	19:00-21:00	誰もが働きがいを感じられる仕事を～genteが発信する「知らない」では済まされないコト～	22	37
92	2019/2/28	木	19:00-21:00	“ふつう”や“らしさ”ってなんだろう？～違いを認め合う多様性教育の実践～	8	30
93	2019/3/19	火	19:00-21:00	銀座から福島復興を「仕組み」で支える～お酒と再生可能エネルギーによる地域再生の取組み～	13	31

(4) 協働事業提案

説明会の開催	2018年5月16日(水) 参加:7団体8名
相談件数	25件
事業構築	7件
部局協議	延べ3件(3者2件、4者1件)
公開プレゼンの開催	平成29年9月14日(木)参加:1団体1名
提案件数	1件
採択審査	平成29年9月26日(火)
採択状況 新規0件 継続1件	(新規) なし (継続) 中央区を知る、もっと知る、みんなで作り上げるバリアフリーマップ作成事業 【実施団体】NPO法人リーブ・ウィズ・ドリーム 【担当部局】中央区福祉保健部庶務課

4.2 Business to NPO 事業 (NPO 向け支援サービス普及事業)

企業向けのサービス(BtoB)を提供する企業が、サービスや製品の提供を通じて、NPOなどの社会的な事業体を支援する仕組みの構築および NPO 支援マーケット(BtoN 市場)の創出を目的に事業をおこなった。

(1) BUSINESS to NPO World 2018 <春> : NPO 向け IT ソリューションの展示会

日時:2018 年 4 月 24 日(火)13:00~19:00

会場:日本財団ビル(東京都港区)

主催:NPO サポートセンター

共催:日本財団 CANPAN プロジェクト



4 月 24 日、日本財団ビルで、企業や団体が提供する NPO 支援サービスの展示会「BUSINESS to NPO World 2018 <春>」を開催。当日は、NPO 関係者など約 200 人が参加。2018 年は展示会を春・秋 2 回開催。春は IT ソリューションをテーマに、企業や団体のプレゼンテーション、ブース展示(23 企業・団体が出展)などを企画。「第 1 回 NPO による ICT サービス活用事例 自慢大会」を同時開催した。

■プログラム

- ・第 1 回 NPO による ICT サービス活用事例 自慢大会
- ・オープニングトーク、出展者によるサービス紹介
オープニング：和田 元(株式会社カルミナ)「IT ツール導入前に団体内で決めておきたい 5 つのこと」
- ・展示会：NPO 向けサービス提供者によるブース出展、個別相談会
- ・NPO 支援サービス提供者によるセミナー、ユーザーNPO 活用事例の紹介

■出展企業・団体名 (23 社)

株式会社アイエイエフコンサルティング / ウイング
アーク 1st 株式会社 / サイボウズ株式会社 / 株式
会社ジョイゾー / 株式会社カルミナ / 株式会社ファン
ドレックス / snuggle 株式会社 / ウォンテッドリー株式
会社 / free 株式会社 / クローバ株式会社 / 株式
会社セールスフォース・ドットコム / 日本オプロ株式
会社 / ソリマチ株式会社 / NPO 法人のための IT 支援
事務所 ht / 株式会社 ROBOT PAYMENT / 株式
会社 蔵守 / 株式会社 STYZ / 株式会社スモールツリー / 株式会社ジャックアンドビーンズ / 株式
会社ペライチ / 日本財団 CANPAN プロジェクト / B-SAPO / NPO サポートセンター



■第1回 NPOによるICTサービス活用事例 自慢大会



登壇団体 / 受賞結果

・NPO 法人 Chance For All 【大賞】

これぞ ICT 活用！コストダウン&残業大幅削減したのに保護者の共感性が大幅向上！

・NPO 法人 エイズ孤児支援 NGO・PLAS 【スポンサー特別賞「グッド DRM 賞」】

414 時間の業務効率化と寄付 3 倍を実現！小さな組織が実践できる「テクノロジー・ドリブン」経営

・認定 NPO 法人 育て上げネット 【審査員特別賞】

定量的根拠をもとにした社会課題解決の提言を可能にする電子カルテシステム

・NPO 法人 ドットジェイピー 【審査員特別賞】

支部至上主義とバックオフィスの完全自動化を目指して

・NPO 法人 OVA (オーヴァ)

ICT が可能にした、孤立する自殺ハイリスク者への測定可能なアプローチとリモートチームでの対応

・NPO 法人 ネオ 障がい福祉サービスの利用者情報を守りながら、本部と拠点の情報共有を進める

「ローカル windows サーバ」と「クラウド kintone データベース」の大活用

審査員・コメンテーター

- ・山田 泰久氏 (日本財団 CANPAN プロジェクト)
- ・安藤 昭太氏 (株式会社カルミナ 代表取締役)
- ・江口 晋太郎氏 (TOKYObeta Ltd. 代表)
- ・宝楽 陸寛氏 (NPO のための ICT 支援者ネットワーク 共同代表)
- ・上田 敬氏 (日本経済新聞社 編集局 編集企画センター 担当部長)

(2) BUSINESS to NPO World 2018 <秋>

日時:2018 年 11 月 13 日(火)13:00~19:00

会場:日本財団ビル(東京都港区)

主催:NPO サポートセンター

共催:日本財団 CANPAN プロジェクト



11 月 13 日、日本財団ビルで、企業や団体が提供する NPO 支援サービスの展示会「BUSINESS to NPO World 2018 <秋>」を開催。当日は、NPO 関係者など約 300 人が参加。秋開催は企業や団体のプレゼ

ンテーション、ブース展示(35 企業・団体が出展)などを企画。「第 2 回 社会課題の解決を支える ICT サービス大賞 表彰式」を同時開催した。

■プログラム

- ・第 2 回 社会課題の解決を支える ICT サービス大賞 表彰式
- ・オープニングトーク、出展者によるサービス紹介
オープニング：IT×法律で対応する業界注目の人事労務マネジメント
登壇：埜 創平(りのは総合法律事務所 弁護士)
登壇：認定 NPO 法人かものはしプロジェクト
登壇：小堀 悠(NPO サポートセンター 事務局長)
- ・展示会：NPO 向けサービス提供者によるブース
出展、個別相談会
- ・NPO 支援サービス提供者によるセミナー、ユーザーNPO 活用事例の紹介



■出展企業・団体名 (35 社)

サイボウズ株式会社 / りのは総合法律事務所 / 株式会社アイエイエフコンサルティング / 株式会社ファンドレックス / 株式会社 BLOC Application / リタワークス株式会社 / snuggle 株式会社 / Canva (株式会社 KDDI ウェブコミュニケーションズ) / free 株式会社 / ママボラン (パーソルホールディングス株式会社) / 株式会社シャノン / 非営利組織評価センター / A-port (株式会社朝日新聞社) / 株式会社シン・ファンドレイジングパートナーズ / 株式会社 STYZ / 株式会社 Oneteam / 株式会社マクロミル / 株式会社セールスフォース・ドットコム / 日本オペロ株式会社 / ソリマチ株式会社 / 株式会社エースデザイン / 株式会社オフィス友恵 / 株式会社ジャックアンドビーンズ / 株式会社ジョイゾー / 株式会社 FASTER / 株式会社ベンチマークジャパン / 日本政策金融公庫 / しゅくみねっと株式会社 / engage (エン・ジャパン株式会社) / サテライト・オフィス / シーズ・市民活動を支える制度をつくる会 / ジービーパートナーズ / ソーシャルバリュージャパン / テックスーパージャパン(日本 NPO センター) / 日本財団 CANPAN プロジェクト / B-SAPO (NPO サポートセンター)

(3) NPO 支援サービス紹介サイト「N コレ! - NPO 支援コレクション」運営

NPO 支援サービスをまとめた紹介サイト「N コレ! -NPO 支援コレクション」を運営。「事業戦略」、「広報」、「資金調達」、「組織・人材」、「財務・会計」、「トレーニング」などのテーマごとに、NPO を支援するサービスを集めた国内最大規模の紹介サイト。

NPO の代表・リーダーから現場スタッフ、ボランティア、プロボノの方々に役立つサービスの紹介をおこなっている。現在 100 以上のサービスを掲載。2018 年はサービス比較記事、PR 記事の制作と掲載に注力した。



◆「N コレ！-NPO 支援コレクション」サイト URL : <http://npo-sc.org/ncolle/>

■ まとめ記事掲載 (3 記事)



比較特集：NPO の支援者管理・顧客管理！各社データベース・CRM ソリューションの選び方



比較特集：NPO の寄付獲得に不可欠！クレジットカード決済サービスの選び方



#平成30年7月豪雨 災害に関して復興に携わる組織・団体を支援するサービスのまとめ

■ PR 記事掲載 (8 記事)



【株式会社アイエイエフコンサルティング】低価格なままで魅力的な機能が 続々登場！公益財団法人あすのばの支援者管理システム GOEN DRM 活用事例



【snuggle 株式会社】厳しい新ポリシーにも対応！100 団体以上の NPO の声から生まれた Google Ad Grants 支援サービス



【サイボウズ株式会社】紙からITで年間600時間の残業とコスト削減！保護者の共感性が向上した民間学童 Chance For All | NPO による ICT サービス活用自慢大会 大賞受賞記念インタビュー



【株式会社 STYZ】寄付者に最も優しく、アクションが生まれるサービスを目指す！ NPO のファンドレイジングの新しい可能性が広がる Syncable (シンカブル)とは



【リタワークス株式会社】日本中の小さな活動を支援する。ファンドレイジング業務の自動化を目指す IT ツール「 CONGRANT (コングラント) 」



【 B-SAPO 】少人数の事務局業務をスリム化・効率化して、支援者とのコミュニケーションに注力！公益社団法人ハタチ基金の NPO バックオフィスサポートサービス導入事例



【 snuggle 株式会社 】労力ゼロで Google Ad Grants のアカウント凍結が翌月に復活！？広告のプロが NPO の成果にコミットする Web マーケティング支援



【株式会社アイエイエフコンサルティング】GOEN DRM は少数精鋭 NPO の強い味方！法人立ち上げ時から大規模募金キャンペーンまで対応できる支援者管理システムの活用事例

(4) 個別サービスの普及支援

i) サイボузチーム応援ライセンス 普及サポート

■サービス概要

業務効率化ツールへの投資が困難で、サイボウズ製品の利用が財政的に難しい団体が、サイボウズ製品を利用してチームワークを高めることができるよう応援するライセンスです。NPO法人、PTA、自治会、サークル、勉強会、ボランティアなど任意団体を対象に、「cybozu.com」を特別価格で提供。2019年1月26日に1,000契約を突破。



■サポート内容：NPO 向けのイベント、集客支援

【 イベントテーマ 】

- ・NPOのチーム運営とIT活用@東京開催
- ・NPOのチーム運営とIT活用@大阪開催
- ・NPOマーケティングとクラウド活用セミナー

ii) クラウド名刺管理サービス Sansan 普及サポート

■サービス概要

「名刺を企業の資産に変える」をコンセプトに、社内に眠る名刺をデジタル化し、人と人のつながりを情報として可視化・シェアできる世界初の法人向けクラウド名刺管理サービス。名刺をスキャナやスマホアプリで読み取るだけで、入力オペレーターにより名刺情報が正確にデータ化され、クラウド型アプリケーションを通して組織内で名刺情報を共有できる。



■サポート内容

- ・NPOプラン適用の非営利組織「審査業務」の運用をサポート。
- ・NPOプラン検討団体のメール問い合わせ対応。
- ・首都圏のNPOへの周知業務

iii) クラウド会計ソフト freee 普及サポート

■サービス概要

クラウド会計ソフトfreee は、専門知識なく、クラウドで利用できる会計ソフト。デバイスにとらわれることなく、いつでも、どこでも、スマートフォンからでも利用が出来る、複式簿記といった専門知識は利用する上で不要。またオンラインバンキングやクレジットカードと同期することで、日々の帳簿付けを自動化することも可能。NPO法人特有の会計処理も「freee NPOキット」と一緒に利用することで簡単に行うことが可能。導入NPO法人4,000社突破。



■サポート内容:NPO 向けのイベント、集客支援

【 イベントテーマ 】

- ・NPO法人限定ユーザー会
- ・NPOアプリ連携記念NPO会計@オンラインセミナー
- ・NPO×税金を理解する「会計freeeカンタン決算」@オンラインセミナー

4.3 社会課題解決型シェアオフィスの運営

2017年6月より、社会課題に取り組む事業や、その事業を支援する組織のためのシェアオフィス「コラボオフィス mingle(ミングル)」の運営を開始。

《主な入居団体》

コラボオフィス
mingle
入居団体
2019年3月時点

NPOサポートセンター 一般社団法人 人的資源総合研究所 CRファクトリー
Carmina CAN net GIFTree Hitoshizuku Inc.
Gemstone Lunch Trip ORINUS PARTNERS NPOのためのデザイン JIMI-Lab



4.4 中央区協働推進会議（中央区）

中央区協働推進会議の運営補助業務（第1回～6回）を実施。各回、会議全体を逐語及び要約のまとめを行った。

4.5 N女プロジェクト

2014年度から、経済的・精神的に自立した女性を増やすため、N女(※)が女性に関する課題や女性が活動したり働いたりするうえでの課題を、活動分野の垣根を超えて連携・協働し、事業を通じて解決するプロジェクトを実施している。2018年度は、以下を実施した。

(※)N女とは、NPOやNGO、社会的企業など、社会貢献分野で働いたり活動したりしている女性たちの総称である。

(1) 「N女」を通じたソーシャルセクターで働く女性たちの普及啓発

■ゲスト・講師派遣

・国際協 NGO の仕事・働き方の接点をつくる～ソーシャルキャリアのはじめ方ゼミ

N女が国際協力NGOでのキャリア経験、ソーシャルキャリアの始め方を話題提供した。

【日時】2018年5月23日(水)、30日(水)19:00-21:00

【会場】協働ステーション中央

【主催】NPO サポートセンター

【参加】延べ18名(全2回)

・講義「ボランティア体験の振り返り」

大学1～4年生を対象に、ボランティア経験とキャリア、特技の活かし方、活動の探し方を講義した。

【日時】2018年7月19日(木)15:10-16:40

【会場】聖心女子大学

【主催】(公財)日本財団学生ボランティアセンター

【参加】11名

・法政大学大学院連帯社会連続講座「女性の、女性による、女性のためのNPO」の可能性

【日時】2019年1月19日(土)15:00～17:00

【会場】法政大学大学院連帯社会研究交流センター

【主催】(公財)日本労働文化財団、連帯社会研究交流センター

【参加】20名

■メディア掲載

2018年7月28日掲載 中央区社会福祉協議会「まちひとサイト」youtubeでのイベント配信



(2) 女性に関する課題の解決に向けた取組み（個別プロジェクト検討）

■職場におけるセクハラ

昨今の Metoo や Wetoo 運動の台頭、メディアにおけるセクハラ問題をかんがみ、企業向けにセクハラ予防に関する事業提案を模索するため、個別のプロジェクトチームを立ち上げ検討を開始した。

(ア) 事業検討

(a) 2018年5月～現在 検討プロジェクトにおける検討(月1回開催)

連携可能な団体の選定、事業運営しているNPOの把握、被害の実情を把握するためのWEB調査の検討などを行った。

(b) 2018年6月 団体訪問

現状把握のため、NPO 法人ヒューマンライツ・ナウを訪問、意見交換を行った。

(イ) 関連企画の開催

(a) 2018年9月 イベント「繰り返されるセクハラ～何が変わればなくなるか」

被害の実情を把握すべく、NPO サポートセンターが受託運営する中央区の公共施設「協働ステーション中央」主催の「十思カフェ vol.87」で、職場のセクハラについて考えるイベントを開催した。

【日時】2018年9月20日(木)18:30-20:30

【会場】協働ステーション中央

【主催】中央区・協働ステーション中央／企画:N女プロジェクト

【内容】ゲスト2名による話題提供、フリーディスカッション

・佐藤直子(東京新聞〔中日新聞東京本社〕特別報道部次長、
前論説委員〔ジェンダー・人権担当])

・吉永磨美(毎日新聞記者、医療プレミア編集部)

【参加】34名



(ウ) 事業協働

職場におけるセクハラ問題は、メディア業界における被害が明るみになって以降、職種を超えて被害実態が顕在化されつつある。この議論を継続的なものとするためには、他セクターとのネットワーク強化、議論の喚起、課題解決が必要であることから、2019年6月開催のILO総会に

日本のセクハラの実情を届けることをめざす新聞労連等と連携、下記イベントへの企画・広報・広報・運営を行った。

(a) 公開フォーラム「いま語ろう セクハラと報道」への企画・広報・運営協力

【日時】2018年12月8日(土)13:30-17:00

【会場】スマートニュース(株) イベントスペース

【主催】「セクハラと報道」フォーラム実行委員会(構成員:新聞労連、日本マスコミ文化情報労組会議、記者、ジャーナリスト、NPO等)

【内容】(1)ゲスト基調講演

- ・セドリック・アルピアーニ(国境なき記者団東アジア総局長)
- ・中野麻美(弁護士)
- ・林香里(東京大学大学院情報学環教授)

(2)被害実態報告

【参加】約100名



■受賞実績

公益社団法人程ヶ谷基金平成30年度男女共同参画・少子化関連研究活動の支援に関する顕彰事業における活動部門「活動賞」を受賞した。

【タイトル】

「『N女』を通じたソーシャルセクターで働く女性たちの普及啓発活動」

【選考理由】

ソーシャルセクターで働く女性たちの生き方に光を当て、「N女」という短い言葉で社会に発信したことにより、女性たちに自分らしく社会貢献で生きる選択肢を提示した社会的意義は大きく、評価された。

(公益社団法人程ヶ谷基金 顕彰結果より引用)



5. その他

5.1 講師派遣・委員等

【講師派遣】

■2018年7月6日

タイトル:会員管理ツール説明会

主催:東大手の会

■2018年7月18日

タイトル:社会的事業・社会起業家が必要とする支援とは

-社会課題の解決を支えるICTサービス大賞のねらい-

主催:一般社団法人 新経済連盟

■2018年7月19日

タイトル:ボランティア体験の振り返り(聖心女子大学)

主催:日本財団学生ボランティアセンター

■2018年11月17日

タイトル:NPO・非営利団体向けプログラムセミナー「salesforceセミナー」

主催:NPO・ボランティアサロンぐんま

■2018年12月1日

タイトル:NPOのための資金調達セミナー「NPOを支える多様なお金」

主催:佐賀市市民活動プラザ

■2018年12月2日

タイトル:プラス”カ”UP連続「資金調達」

主催:福岡県久留米市

■2019年1月19日

タイトル:法政大学大学院連帯社会連続講座「女性の、女性による、女性のためのNPO」の可能性

主催:公財財団法人日本労働文化財団、連帯社会研究交流センター

■2019年2月17日

タイトル:2018年度 八王子NPOパワーアップ講座「NPOを支えるお金」

-資金調達入門と会員制度・寄付-

主催:八王子市市民活動支援センター

■2019年3月10日

タイトル:2018年度 八王子 NPO パワーアップ講座「NPOを支えるお金」

-助成金申請の基本-

主催:八王子市市民活動支援センター

【その他 委員等】

■2018年度

「アドバンスト評価マニュアル作成ワーキンググループ」アドバイザー委員

主催:一般財団法人 非営利組織評価センター

■2018年10月18日

2018年度「あとおし」選考団体寄付計画作成アドバイザー派遣

主催:公益財団法人かわさき市民しきん

■2019年3月24日

平成31年度 府中市市民提案型市民活動支援事業助成金「公開プレゼンテーション審査員」

主催:府中市市民活動センター運営グループ

■2019年3月28日

平成30年度第2回東京都男女平等参画を進める会及び東京都女性活躍推進会議

主催:東京都

以上